

## 2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年1月12日

上場会社名 株式会社買取王国 上場取引所 東  
コード番号 3181 URL https://www.okoku.jp  
代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)長谷川 和夫  
問合せ先責任者 (役職名)経理財務部長 (氏名)陳 美華 (TEL)052-304-7851  
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第3四半期の業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	4,884	15.4	370	31.3	392	26.9	251	32.7
2023年2月期第3四半期	4,233	19.2	282	163.4	309	146.3	189	148.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	69.25	—
2023年2月期第3四半期	52.60	—

(注)当社は、2023年3月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	4,297	2,641	61.5	727.35
2023年2月期	3,954	2,397	60.6	662.60

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 2,641百万円 2023年2月期 2,397百万円

(注)当社は、2023年3月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2024年2月期	—	0.00	—		
2024年2月期(予想)				10.00	10.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、2024年1月12日に公表いたしました「2024年2月期配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は、2023年3月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しております。2023年2月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 2024年2月期の業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	10.8	450	16.4	476	13.2	304	11.2	84.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	3,640,100株	2023年2月期	3,622,600株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	7,802株	2023年2月期	4,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	3,625,368株	2023年2月期3Q	3,596,326株

(注) 当社は、2023年3月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(収益認識関係)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの収束にともない、内需主導により、景気が緩やかに持ち直しました。長期化したウクライナ問題、パレスチナ問題、中国の景気後退、円安及び物価高騰などの影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

リユース小売業界におきましては、円安・物価高騰という観点においての生活防衛、また循環経済への関心の高まり等により、フォローの風が吹いておりますが、人手不足並びに人件費上昇、店舗運営費用の高騰などで厳しい環境が続いております。

このような外部環境に対応するために、当社はさまざまな取組みを進めてまいりました。

商品政策においては、法人買取、宅配買取、催事買取、海外仕入など商品調達ルートを増やし、全体の商品調達力を高める取組みをしております。また、店頭買取システムの見直しに引き続き注力しており、バックヤードの標準化などを通して効率アップを目指しております。

店舗政策においては、お客様が再来店したくなる売場づくりに注力し、見やすい・探しやすい・手に取りやすいという標準化を推進しております。理論知識だけではなく、実践・検証を組み込んだ売場改善研修を継続的に実施してまいりました。

また、総合リユース買取王国業態の買取王国高畑店（名古屋市守山区）、買取王国守山大森店（名古屋市守山区）及び買取王国岐阜河渡店（岐阜県岐阜市）では、お客様に認知されやすいように、外装リニューアルをいたしました。工具買取王国業態では、新たな試みとして、工具買取王国鈴鹿白子店（三重県鈴鹿市）に工具の従来顧客との親和性が高い釣具専門売場を併設し、工具&釣具買取王国第1号店として2023年12月1日にリニューアルオープンいたしました。

出店状況におきましては、店舗開発部門が出店方針等を勘案しながら、精力的に開発活動をしてまいりました。

2023年6月23日に、マイシユウサガール業態のマイシユウサガールみよし店（愛知県みよし市）が、マイシユウサガール豊田店（愛知県豊田市）の移転先としてグランドオープンいたしました。マイシユウサガールみよし店は、ファッション以外にホビー雑貨類も取り扱い商材に加えており、当社独自の国内三次流通を可能にしたマイシユウサガール業態のパワーアップモデルになります。今後更なるビジネスモデルのブラッシュアップを図ってまいります。

2023年7月6日に、おたから買取王国業態の6店舗目として、おたから買取王国バロー土岐店（岐阜県土岐市）をオープンいたしました。地域密着型をスタンスにお客様が利用しやすい立地を厳選した新規出店でございます。

2023年9月1日に、工具買取王国金沢鞍月店（石川県金沢市）を、2023年11月3日に、工具買取王国白山福留8号店（石川県白山市）をオープンいたしました。北陸地方を新たなドミナントの拠点として、今後展開してまいります。

その他に、全社的に営業力の強化を推進しておりました。その結果、2023年7月20日に当社のモノドネ事業で株式会社サカイ引越センターと業務提携いたしました。お引っ越しするお客様の不用品を寄付につなげていく提携内容でございます。

売上高については、前年同期を大きく上回りました。売場の充実により主要商材のファッション・ホビー・工具とも順調に売上を伸ばしております。また、サブ商材のトレカに関しては、株式会社テイツーのトレーディングカードAI読取システム「TAYS（テイズ）」を22店舗に導入した成果を徐々に得られてまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は4,884百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益は370百万円（同31.3%増）、経常利益は392百万円（同26.9%増）、四半期純利益は251百万円（同32.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末と比べて304百万円増加し、2,945百万円となりました。これは、商品が142百万円、現金及び預金が93百万円、売掛金が52百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べて38百万円増加し、1,352百万円となりました。これは、有形固定資産が8百万円、無形固定資産が3百万円、投資その他の資産が27百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて343百万円増加し、4,297百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比べて85百万円増加し、877百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が115百万円、賞与引当金が18百万円増加した一方、未払法人税等が68百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べて13百万円増加し、777百万円となりました。これは、資産除去債務が7百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末と比べて98百万円増加し、1,655百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べて244百万円増加し、2,641百万円となりました。これは、譲渡制限付株式報酬としての新株発行により資本金が11百万円、資本剰余金が11百万円、四半期純利益により利益剰余金が251百万円増加した一方、配当金の支払により利益剰余金が28百万円減少したことなどによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月13日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,019,280	1,113,171
売掛金	184,953	237,526
商品	1,348,264	1,490,839
その他	88,485	103,614
流動資産合計	2,640,983	2,945,151
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	161,786	161,357
土地	392,159	392,159
その他(純額)	65,853	74,409
有形固定資産合計	619,799	627,927
無形固定資産	12,078	15,695
投資その他の資産		
投資有価証券	250,000	250,000
関係会社株式	22,000	22,000
差入保証金	254,078	265,974
その他	155,629	170,932
投資その他の資産合計	681,708	708,907
固定資産合計	1,313,586	1,352,530
資産合計	3,954,569	4,297,682
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	17,507	24,200
1年内返済予定の長期借入金	326,714	442,439
未払法人税等	127,936	59,757
賞与引当金	18,080	36,684
ポイント引当金	19,107	23,221
契約負債	16,996	13,270
その他	266,319	278,269
流動負債合計	792,662	877,842
固定負債		
長期借入金	631,237	629,253
退職給付引当金	42,900	45,800
資産除去債務	79,223	86,580
その他	10,973	16,231
固定負債合計	764,334	777,865
負債合計	1,556,997	1,655,708
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	37,865	49,004
資本剰余金	593,040	604,179
利益剰余金	1,766,775	1,988,899
自己株式	△109	△109
株主資本合計	2,397,572	2,641,973
純資産合計	2,397,572	2,641,973
負債純資産合計	3,954,569	4,297,682

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)
売上高	4,233,041	4,884,451
売上原価	1,974,370	2,350,174
売上総利益	2,258,670	2,534,277
販売費及び一般管理費	1,976,145	2,163,445
営業利益	282,525	370,831
営業外収益		
受取利息	4,263	4,268
受取手数料	9,230	10,385
設備賃貸収入	14,090	18,340
その他	12,595	7,900
営業外収益合計	40,179	40,894
営業外費用		
支払利息	1,940	1,981
設備賃貸原価	11,162	16,679
その他	266	459
営業外費用合計	13,368	19,120
経常利益	309,336	392,605
税引前四半期純利益	309,336	392,605
法人税等	120,146	141,534
四半期純利益	189,190	251,071

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

項目	当第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

品目別販売実績

単位：千円

品目	前第3四半期累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
ファッション	1,639,057	1,965,464
工具	789,660	917,138
ホビー	701,733	785,795
ブランド	584,244	566,882
トレカ	135,726	293,178
その他	382,619	355,991
合計	4,233,041	4,884,451

各品目の主な内容は以下のとおりです。

品目	主な内容
ファッション	一般衣料、靴、服飾雑貨品、腕時計等
工具	電動工具、エア工具、エンジン工具、油圧工具、ハンドツール等
ホビー	食玩、ジャパントイ(注)、各種フィギュア、プラモデル、ミニカー、モデルガン、楽器、スポーツ用品等
ブランド	ブランド商品(バッグ、時計を含む)、宝石、貴金属製品及び地金
トレカ	トレーディングカード等
その他	ゲームソフト、生活用品、携帯電話、家具、金券、酒、釣具、その他

(注) ジャパントイとは、日本のアニメキャラクター玩具や特撮ヒーロー玩具等、日本企画のおもちゃを総称したものであります。